

快適に暮らす、気持ちよく仕事をする、医院併用住宅。  
（将来を見据えた二世帯住宅）



ポップなデザインが目を引くN邸は、接骨院と住まいをひとつにした医院併用住宅。接骨院の院長であるNさん家族が暮らす、おしゃれでモダンな住まいです。駐車場には、道行く人や治療に来られる人に楽しんでもらおうとウサギの形に樹木を植栽。生活観を表に出さないようになると、ベランダや玄関は飾り壁で目隠し。この壁が外観に面白みを加えています。そんなN邸に伺いました。



### 土地探しからスタート

テナントで接骨院を開業していたNさん。いざなは接骨院と住まいを建てたいと考えていました。そんなとき丸昇彦坂建設を知り、いろんな思いを話をしているうちに、医院併用住宅建設の話が現実になっていきました。希望だった富士見台に建てることができたのも丸昇彦坂建設のおかげとNさんは話します。

そして、打合せを重ねる中で住まいへのイメージを広げて行ったそうです。



キッチンから見渡せるリビング。  
インテリアとしても楽しい壁面収納



ダイニングの一角に、間仕切り壁でゆるく仕切った趣味のスペース

の同居を見据えて設けた10畳の洋室と水まわり、2階は、LDKを中心にゆったりと広がる自分たちの居住スペース。自然光を取り入れた空間デザインと白とブラウンを基調としたコーディネートが北欧住宅のような雰囲気をつくりあげました。

### ポップな外観、北欧調の内観

要望したのはテナントで開業していた時にも採用していた色使いをくずさず、ポップな雰囲気の外観と、落ち着いた空間。どんなふうに暮らしたいかを伝え、カタチにしました。「自分たちが思っていた以上の提案で驚きました」とNさん。1階は、接骨院と親と



オープンでありながら落ち着いた  
雰囲気をもつ「どんくんの接骨院」



モザイクタイルが美しい  
洗面スペース

### 大切にしたのは家族の時間

居住スペースは、家族みんなができるだけ顔をあわせることができるようにとデザイン。廊下を減らし、居住部分が広くなるように設計されました。取材で伺ったときは、引越し後間もないときでしたが、早くも住みやすさ使いやすさを実感しているとNさん夫婦。家族で過ごす時間を楽しんでいます。

接骨院は、5月10日にオープン。「地域の人たちに喜んでいただけるように、責任もって仕事をしていきたい」とNさん。7月には家族が増えます！

家族構成／夫婦、子1人  
延床面積／176.19m<sup>2</sup>(53.30坪)

丸昇彦坂建設株式会社  
豊橋市大崎町伊豆沢37-1  
0532-25-4525



「仕事も暮らしも楽しんで  
いきたい」とNさん家族



スワロフスキーが輝く壁面が  
アクセントの玄関ホール